

まちの上のまち



高
岡
町

まちの
まち



8月号

2015
〔平成27年〕
No.686

●世帯数 1,801 (7月初)
1,806 (8月初)
●人口 3,687 (7月初)
3,687 (8月初)
○出生… 0 ○死亡… 4
○転入… 8 ○転出等… 4

ゆすっ子・みやっこ in ゆすはら

●発行所／高知県高岡郡勝原町役場 tel.0889-65-1111

●発行兼編集／勝原町広報委員会

●印刷所／(有)中島出版印刷



軽可搬ポンプ操法披露

指揮者	5年	西村 友斗
1番員	6年	明神 玲音
2番員	4年	石川 愛大
3番員	6年	笹岡 利皇
4番員	5年	川上 健太

代表5名が軽可搬ポンプ操法を披露しました。

5月末より樽原消防団・女性消防隊の指導員の方の協力により週2回の練習を行い、本番ではスムーズな操法を披露しました。

多くの消防団員や観客の方から、温かい拍手と喝采をいただきました。

樽原学園少年消防クラブ



主催者あいさつ 高橋正知会長、宮本友和会長、長山久美子会長

7月18日（土）いちょうの樹で、障害者団体主催のバーベキューが開催されました。この催しは、樽原町手つなぐ親の会（高橋正知会長）、樽原町身体障害者連盟（宮本友和会長）、樽原町精神障害者家族会（長山久美子会長）らが、今年3月に行つた3障害者団体情報交換会の場で発案したことがあつかけでした。

「会員の高齢化や減少。魅力的な活動をするにはどうし

たら…。」「当事者や家族のニーズが分からぬ。」といつた課題が出される中、「まずは顔を合わせて話すことから始めでみよう。少人数でもいい。できることからやってみよう。」と、3名の会長が主催者となり準備を始めました。

月1回の情報交換会でアイデアを出し合い、案内文書を



みんなで「乾杯～！」 楽しく交流しました。

たら…。」「当事者や家族のニーズが分からぬ。」といつた課題が出される中、「まずは顔を合わせて話すことから始めでみよう。少人数でもいい。できることからやってみよう。」と、3名の会長が主催者となり準備を始めました。

月1回の情報交換会でアイデアを出し合い、案内文書を作成、役割分担を決めました。

当日は、台風一過の青空に恵まれ、42名の参加者が集まりました。

差し入れの野菜を切つたり、お皿を並べたり、参加者全員で準備をした後は、バーベキュー。お肉を焼きながら、普段あまり顔を合わすことのない方々と話を弾ませていました。

また、ギターやトランペッ

ト、オカリナによるミニコンサートも企画されており、楽器の音色に合わせるように、上空を飛ぶトンビの鳴き声が伴奏し、清々しい雰囲気で参加者は演奏に聞き入つっていました。

最後は、お楽しみ抽選会。皆、自分の番号が呼ばれると、手を挙げ嬉しそうに景品を受け取つていました。

主催者も参加者も最後まで笑顔で盛り上がり、「やつて良かつた」「気分が晴れた」「こういう場が大事やね」と、有

いました。

「認め合い、支えあうまち」の実現に向け、引き続き団体の主体的な活動を支援していきます。



ミニコンサートの様子

障害者団体による親睦会にうなづいて



意義な時間を過ごしました。

本町では、今年3月に「ゆすはらユニバーサルまちづくり計画（障害者計画・第4期障害福祉計画）」を策定しました。計画では、『障害のある人もない人も、共に地域で暮らす』ための施策を掲げています。

（3）

旧越知面小学校は、平成23年度から梼原小学校に統合され、同年3月末で閉校となつたことから、越知面区では旧校舎及び跡地の活用について検討を重ね、地区内外との交流施設、地元産品の加工施設、災害時の避難施設、子どもたちが活動できる機能をもつた施設として改修し、また、プール跡地には、地域防災倉庫を兼ね体験学習や地域住民の交流、伝統文化の継承の場として活用できる多目的な野外活動施設を整備し、この完成を祝つて7月12日（日）落成・祝賀会が行われました。

越知面区では、旧越知面小学校閉校の際に、千年杉の麓で共に遊び共に遊んだとして「遊学千年」の記念碑を建立しています。これにちなんで、友同士楽しみ「絆を」「交流を」地域内外を問わずに深めようということから、これらの施設を「越知面遊友館（おちめんゆうかん）」と命名しました。

当日は、高知県から産業振興推進部山本周副部長、同部行宗昭一地域産業振興監ら7人、町

度から矢野町長、土佐町議会議長をはじめ町議会議員、各区長、各種団体代表、越知面区役員ら関係者約70人が出席しました。

会場では、8斗8升（約132kg）の餅投げが行われ、区民ら約150人とともに完成を祝いました。

度から梼原小学校に統合され、同年3月末で閉校となつたことから、越知面区では旧校舎及び跡地の活用について検討を重ね、地区内外との交流施設、地元産品の加工施設、災害時の避難施設、子どもたちが活動できる機能をもつた施設として改修し、また、プール跡地には、地域防災倉庫を兼ね体験学習や地域住民の交流、伝統文化の継承の場として活用できる多目的な野外活動施設を整備し、この完成を祝つて7月12日（日）落成・祝賀会が行われました。



多目的野外活動施設

事業概要

○平成26年度高知県地域づくり支援事業（越知面地区地域活動支援施設整備事業）
事業費 39,636千円
(内県補助 19,692千円)

○平成27年度梼原町地域づくり支援事業（越知面区多目的野外活動施設整備事業）
事業費 7,370千円
(町補助金 3,500千円)
施工業者 森田工務店
発注者 越知面区

から矢野町長、土佐町議会議長をはじめ町議会議員、各区長、各種団体代表、越知面区役員ら関係者約70人が出席しました。

会場では、8斗8升（約132kg）の餅投げが行われ、区民ら約150人とともに完成を祝いました。

「越知面遊友館」完成（旧越知面小学校）

から矢野町長、土佐町議会議長をはじめ町議会議員、各区長、各種団体代表、越知面区役員ら関係者約70人が出席しました。

内訳

内訳	設計監理費	3,240千円
工事費	36,396千円	

請負業者	設計監理	株細木建築研究所
施工業者	施工業者	株四万川総合建設
発注者	梼原町	

スマート国勢調査

平成27年 国勢調査を実施します

今年は、5年に一度実施される国勢調査の年です。平成27年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人、及び世帯が対象となり、全国一斉に行われます。

●平成27年国勢調査は、少子高齢化社会における日本の未来を描く上で欠くことのできないデータを得るために実施いたします。

調査結果は、さまざまな法令にその利用が定められているほか、社会福祉、雇用政策、生活環境の整備、防災対策など、私たちの暮らしのために役立てられます。

●今回の調査では、先にインターネットでの回答を受け付け、インターネットで回答されなかった世帯には紙の調査票を配布して調査を行います。紙の調査票は、10月1日以降に調査員が回収に伺いますので提出をお願い致します。

●調査票に記入していただいた内容は、統計の作成に関連する目的以外に使用することはありません。

●9月10日から、調査員がインターネット回答のための書類を配布致しますので、インターネットでの回答をお願い致します。

●国勢調査をよそおった不審な訪問者や電話・電子メールなどにご注意ください。

国勢調査
2015

【問い合わせ先】

梼原町役場

企画財政課企画・定住対策係

原木丸太選木基準講習会について

7月24日（金）に、原木丸太選木基準講習会を開催しました。

この講習会は、木材原木の需 要先の拡大に伴い、多種多様な 利用に応じた原木丸太の選木及 び供給量の拡大が求められるよ うになり、各原木生産事業者、 原木市場でも対応が急がれてい たとき、さらには、今年度から 植原町水源地域森林整備交付金 の交付単価の大幅アップと、条 件面の緩和に伴い、この交付金 を最大限活用した森林の整備及 び原木生産を行つて、林業所得 増に繋がる採材・選木を行うこ とを目的に開催し、組合職員を 含め18名が出席しました。

当日は、高知おおとよ製材の 笹岡原木仕入担当部長を迎え て、組合職員が原木供給先の変 化に伴う選木基準の内容と、町 交付金と造林補助事業を活用し た森林整備への取り組みについ て説明をしました。その後、選 木土場において出荷されている 丸太を参考に、選木手順や基準 について、疑問点等の質疑を行

桝原町森林組合

い、内容の確認を行いました。

出席者からの、直材・小曲材 の選木において、少々の曲材は、 製材によって一定直材になり、 そうしたことを鑑み直材として 選木・評価できないかとの質問 に對しては、現在の製品市場に おいては、乾燥・強度・寸法精 度が担保された製品の供給を求 められており、歩増して生材を 製材し乾燥後、さらに修正挽き を行つており、曲材を乾燥した 場合、歩切れの割合が大きくな る旨を説明し、理解をしていた だきました。

組合では10月に間伐・造材の 講習会の開催を予定しています ので、ご案内の際には多数ご出 席をお願いいたします。



第29回

全日本小学生男子 ソフトボール大会出場結果



保護者代表 大野喜美男
監督 戸田哲哉
コーチ 寺元勝則

結果だけ見ると全国レベル を見せつけられた大会でした が、子供達は最後まで全力で 究張り良い経験になりました。たくさんの方からご支援 や応援を頂きました。ありがとうございました。

組合では、春野総合運動公園で行われた第29回全日本小学生男子ソフトボール大会に、本県の代表チームとして初めて出場した、桝原・精華・吾桑・蕨岡の連合チーム、高知ファイターズが、山口県代表と試合を行い12対0で敗退しました。

平成27年度は、坂崎崇正（さかざき たかまさ）氏が就任されています。

「スクールソーシャルワー

カーの坂崎崇正です。京都出身ですが、桝原には

様々な縁があり、今年度もこういった形でこさせ

てもらうことができ、とても嬉しいです。どうか、よろしくお願ひいたしま

スケールソーシャル
ワーカーのご紹介



す」

梼原学園だより

第44号

手遊び歌を披露しています。



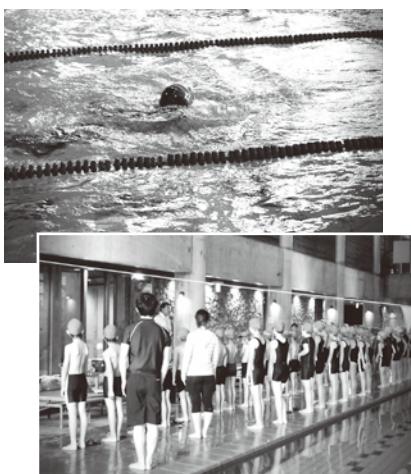
写真をパワーポイントにして発表しました。

7月9日（木）に、8年生の職業体験報告会が多目的ホールで行われました。貴重な体験をさせていただきました。報告会では、12の事業所で学んだことを一人またはグループごとにまとめて報告をしました。それが工夫をこらした方法での報告会になりました。職業体験を通して、挨拶の大切さ、常に努力を続けること、相手の立場に立つて考えること、どの仕事も必ず誰かのためになっていることなど多くのことを学んだようです。

協力していただいた事業者の方々に心よりお礼申し上げます。

8年生・職業体験学習報告会

5～6年生・校内水泳記録会



7月10日（金）に、5・6年生の校内水泳記録会を雲の上のプールで行いました。限られた練習時間の中、自己タイムを少しでも縮めるために学級全体で取り組み、当日を迎えました。それぞれの種目で、新記録を目指していました。がんばる友達に大きな声援が送られていました。

梼原小学校の校内水泳記録会は、全員参加の大会です。水泳が得意な子、苦手な子も最後までがんばる姿に感動しました。今年は、小中一貫教育校として、より専門性を生かし体力の向上を図るために中学校の教員が、5・6年生の体育の授業を担当しています。

その成果もあって、泳ぎがとても美しくなっていました。残念ながら新記録は出ませんでしたが多くの児童が自己ベストタイムは出せたようです。

梼原町保幼小中高PTA連合会講演会

梼原町保幼小中高PTA連合会では下記の通り講演会を開催します。

- ① 日 時 … 8月26日(水) 18:30～20:00
- ② 会 場 … 地域活力センター「ゆすはら・夢・未来館」
- ③ 演 題 … 「子育てにマニュアルなし」 講師:吉村由美氏

※「子育てにマニュアルなし」の著書で、現在は熊本県菊陽町社会福祉協議会議員。平成25年度高知県PTA研究大会で講師を努める。再婚を機に6人の母親になり、自分の体験を元に子育てについて語る。



7月29日（水）の臨時教育委員会において教育委員長、委員長代理の互選について議案が提出され、下記のとおり再任されましたのでお知らせします。今後とも梼原町の教育の発展と充実に努めてまいります。どうぞよろしくお願いします。

教育委員会の組織について

臨時福祉給付金

消費税率の引き上げによる影響等を緩和することを目的に、平成26年度に引き続き、臨時福祉給付金の支給を行います。

◇支給対象者

平成27年1月1日時点で住民票が樺原町にある方のうち、平成27年度の住民税が非課税の方。ただし、※課税されている方の扶養親族となつている場合、※生活保護の受給者である場合は除きます。

◇支給額

1人につき6千円

※今年度は、基礎年金等受給者への加算はありません。

※申請書が届いた方が必ずしも支給対象者となるわけではありませんので、あらかじめご了承ください。



◇申請期間

樺原町は、平成27年9月1日から平成28年3月1日までです。

◇申請先

樺原町保健福祉
支援センター 福祉係

◇支給開始時期

平成27年10月以降

◇注意事項

※児童手当受給者の方は、子育て世帯臨時特例給付金にも該当する可能性があります。申請がまだの方は、平成27年9月1日までに申請してください。(詳しくは、広報ゆすはら5月号に掲載しております。)

「やむを得ない事情」とは次の ような場合です。

- 医療機関や施設などの長期入院・入所が見込まれ、かつ住所地に誰も居住していない方
- 東日本大震災により被災し、住所地以外の場所へ避難している方
- DV等被害者で、住所地以外の場所へ移動している方

申 請 期 間

平成27年9月1日(火)～
9月30日(水)

※期限厳守。郵送の場合は必着のこと。

詳しく述べて、総務課住民係もしくは住民票のある市区町村へお気軽におたずねください。

【通知カード】の送付先登録について

10月以降、国民の皆さま一人ひとりの住民票の住所へ「通知カード」によりマイナンバーが通知されます。

住民票の住所地にお住いでない方には通知カードが届かないことが考えられますので、本年10月5日(月)までに現在お住いの場所に住民票をおいていたいの場所に住民票をおいていただきますようお願いします。

また、「やむを得ない事情」により、住民票をお住いの場所に置いていない方は、送付先登録を行うことで現在のお住いの場所に送付することが可能になります。

送付先を登録するには、「通知カードの送付先に係る居所登録申請書」を入手して記入し、必要な添付書類を添えて、住民票のある市区町村に提出・もしくは郵送してください。(申請番号カード総合サイトなどで入手できます)

知カードの送付先に係る居所登録申請書

申請に必要な添付書類

- 申請者の本人確認書類のコピー
- 現在の場所にお住いであることが分かるもののコピー
- 代理人が申請する場合は委任状・代理人の本人確認書類のコピー

9月の行事予定

- 1日(火) 2学期始業式
第58回金婚夫婦祝福式典
- 12日(土) 環境整備デイ
- 13日(日) 各区敬老会
- 16日(水) 行政相談

- 19日(土) 樺原学園運動会
- 20日(日) 樺原町交通安全の日
- 21日(月) 秋の交通安全運動(30日まで)
- 26日(土) ゆすはらグルメまつり
- 27日(日) フ

9月10日から16日までは 自殺予防週間です



9月10日の世界自殺予防デーにちなんで、毎年9月10日から16日は自殺予防週間です。自殺の原因や予防についての正しい知識を普及啓発することを目的としています。

自殺についての 3つの基本認識

①自殺は追い込まれた末の死

自殺はいくつもの悩みや苦しみを抱え「死ぬことで悩みが解決できる」「死ぬしか方法はない」と思い込んでしまうような状況の時に起こると言っています。「本当は生きたい」「死にたくない」と思っていても、心身ともに疲れきっていて、周りが見えにくくなっています。

②自殺は防ぐことができます

自殺は、一見個人の問題であると思われがちですが、悩

みを引き起こす様々な要因に対する社会の適切な介入や、精神疾患に対する適切な治療により、多くの自殺は防ぐことができます。

あなたにも出来る 自殺予防のための行動

①気づき（周囲の人の悩みに気づき、声をかける）

家族や仲間の変化に敏感になり、心の悩みを抱えている人が発するサインになるべく

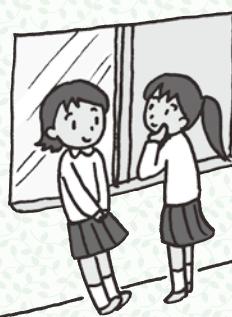
早く気づきましょう。変化に気づいたら、「眠れていますか?」など自分にできる声かけをしていきましょう。

④見守り（温かく寄り添いながらじっと見守る）

身体や心の健康状態について自然な雰囲気で声をかけ、見守りましょう。

②傾聴（本人の気持ちを尊重し耳を傾ける）

「手を差し伸べ、話を聞く事」は絶望感を減らすために重要なステップです。話しをそらしたり、訴えや気持ちを否定したりすることは逆効果です。相手の気持ちを尊重し共感した上で、相手を大切に思う気持ちを伝えましょう。



③つなぎ（早めに専門家に相談するよう促す）

心の病気や社会的・経済的な問題を抱えているようであれば、公的相談機関や医療機関の専門家への相談につなげましょう。相談を受けた側も一人では抱え込まず、本人の置かれている状況や立場を理解してくれる家族、友人、上司と言ったキーパーソンの協力を求めましょう。

相談窓口	相談内容	電話番号	受付日時
高知県精神保健福祉センター	心の健康相談	088-821-4966	電話相談、面接相談(予約制)
	心のテレ相談 (相談専用、匿名)	088-823-0600	月曜～金曜 13:00～15:00
高知いのちの電話	自殺予防のための相談	088-824-6300	9:00～21:00

水泳教室というと、ずっと泳いで苦しそう！というイメージを持たれている方もいるかもしれません。しかし、水泳教室は、水泳指導員の資格を持つ掛橋芳男さんが指導してくれます。

そのあとはプールに入るのですが、ただ普通に泳ぐわけではありません。まずは基本の準備運動を行います。ストレッチは大切なことで念入りに行います。

そこから、ビート板を使って立つ練習をします。ビート板を使つて色々な泳ぎ方を練習したり、基礎体力向上を目指します。

例えば、写真にあるようにビート板をみんなでつないで離さないように泳いだり、

上がりは、水中でビーチボールを落とさずに何回パスできるかな？協力者募集中です！

毎週月曜日に行っているラックリーンは、株式会社から健康増進センターへ場所の変更を行いました。時間は変更なしで19時半からです。一度覗きに来てみてくださいね！

今月号は水泳教室を紹介します。



ビート板をみんなで離さずに泳ぎますよ！

ビート板の上に乗つて立つ練習をします。これが、なかなか難しいので、盛り上がり、楽しく行っています。



水中でビート板の上に立つ練習です。これがなかなか難しい！



ビーチボールを落とさずに何回パスできるかな？協力者募集中です！

ます。水の中で行うと動きづらく、陸上よりも難易度がぐっと上がります。ボールを追いかけるのも一苦労です。普段使わない筋肉運動にはもつてこいです。そして、協力して新記録が出た時には、みんなで喜びを分かち合います。

そのあとも何度も楽しく泳ぎの練習やビーチボールの練習を行います。終了後は心も体もすつきりとします！ぜひ皆さんも体験してみませんか？

毎週月曜日に行っているラックリーンは、株式会社から健康増進センターへ場所の変更を行いました。時間は変更なしで19時半からです。一度覗きに来てみてくださいね！

見学や体験もできますので、ぜひ事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ】
椿原雲の上スポーツクラブ
事務局（教育委員会内）
電話 65-11350

初心者も上級者も楽しく！泳ぎます！

椿原雲の上スポーツクラブだより



來たれ 若者 高知県警

～ 警察官B採用試験～

高知県警察では、次のとおり警察官の募集を行っています。

将来の高知県警察の担い手となる、熱意とやる気のある貴方の応募を待っています。

★試験案内・申込書配布開始 7月14日(火)～

★受付期間 8月19日(水)～9月3日(木)

★第一次試験 10月18日(日)

★受験資格 昭和56年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、学校教育法による4年制大学等を卒業した方、又は、平成28年3月までに卒業見込み以外の方。

※申込書は、須崎警察署又は最寄りの駐在所にありますので、受験を希望される方はお寄りください。



採用に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

高知県警察本部 警務課人事係 ☎088-826-0110 須崎警察署 ☎0889-42-0110

フリーダイヤル

おまわりさんに、さあなろう

0120-032376

保管物件(通貨・証券等) の返還について

税関では、終戦当時に外地から引き揚げて来られた方からお預かりした通貨・証券等をお返ししています。お心あたりのある方は、税関までお問い合わせください。

高知税関支署

住所:高知市桟橋通5-4-55 高知港湾合同庁舎内
電話:088-832-6131 FAX:088-832-6132
Eメール:kobe-kochi@customs.go.jp

須崎出張所 電話(FAX):0889-42-0333

8月は「電気使用安全月間」です

夏季は、皮膚の露出が多くなり、発汗のため皮膚がぬれて電気が通りやすくなります。

また、疲労から注意力も散漫になりがちで、感電などの電気事故は夏季(7～9月)に集中して発生しています。

そのため、経済産業省では、8月を『電気使用安全月間』と定め、関係各団体が相互に連携協力し、集中的に安全運動を展開しています。

電気安全のご相談はお気軽にお電話ください。

四国電力株式会社 中村支店 須崎営業所 ☎0120-410-785
一般財団法人 四国電気保安協会 高知支部須崎事業所 ☎0889-40-1611
須崎・佐川・窪川 各地区電気工事業組合

9月の保健福祉支援センター行事予定

2日(水) ひだまり健康相談

11日(金) 四万川託老所

3日(木) 松原サテライト・越知面デイ友の会

13日(日) 各区敬老会

7日(月) げらげら家族会

16日(水) あゆみの会

8日(火) 小児健診

行政相談(梼原病院3階)

25日(金) 四万川いきいき

※毎週月曜日…予防接種日：不活化ポリオ、三種混合、四種混合、麻疹・風疹、BCG、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ・小児肺炎球菌ワクチン、水ぼうそう

※毎週水曜日…陽だまり、育児サークル

※ゆすっ子相談センター相談日…1日(火)午後、15日(火)午後、29日(火)終日

※川畠 真理子 心理カウンセラー相談日…30日(水)



図書室だより

図書室 開室時間

午前8:30～午後8:00

～大切にしたい リサイクルの本のコーナー～

高知県立図書館より譲り受けた本、個人の方より寄贈していただいた本のコーナーを作っています。

少し前の本だけれど、まだまだ役に立つ、楽しめる、心に響く、良い本がたくさんあります。

入口を入ってすぐ右手のテーブルと、図書室をぐるりと見て回ってもらうと、壁スペースにもおススメの本を展示しています。文庫本コーナーにも、寄贈本がたくさんあります。どちらも、図書室の本と同じように借りれます。ぜひ、あなたのお気に入りの1冊…いえ、2冊でも3冊でも見つけてくださいね。

今月の入荷図書



昭和難民 ある少年の南芳引揚げ一年記

著：森川 洋一

70年間、忘れない記憶があるー。
旧満州の山間にある鉱山の街で終戦を迎えた10歳の「私」。
そこで過ごした1年間と40日に及ぶ引揚げ体験を子供の目線で綴った体験記。



人魚ノ肉

著：木下 昌輝

坂本竜馬と中岡慎太郎は、近江屋の隠れ家で語り始めるー。
かつて少年時代、岡田以蔵と人魚の肉を食べた日のことを…。
幕末京都を舞台にした奇想の時代小説が書き下ろしで登場!



トットひとり

著：黒柳 徹子

女がひとりで生きていくのは大変だったわかったのは、38歳の時だったー。
向田邦子、森繁久彌、渥美清、沢村貞子彼らとの友情、「ザ・ベストテン」、結婚未遂事件など宝石箱のような回想録…。

その他の新入荷本

- ★上海36人虐死事件はなぜ起きたのか？(加藤 隆則)
- ★原爆と戦った特攻兵(豊田 正義)
- ★つるっとラクうま！麺レシピ(レタスクラブMOOK)
- ★読書感想文の書き方ドリル(大竹 稽)
- ★cookpad&まっしろのおいしい健康セレブレシピ(クックパッド&TBSテレビ)

(問い合わせ)

高知地方法務局人権擁護課

(☎)088-822-3503

●その他：相談は無料、秘密は厳守します。

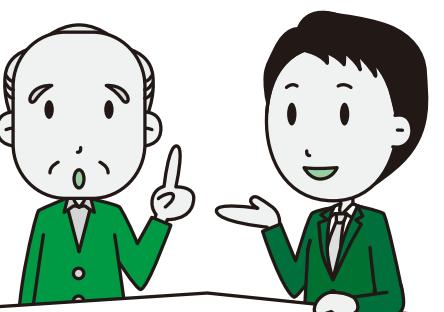
●取扱内容：介護者からの肉体的・心理的虐待あるいは家族等による経済的虐待、就業差別、障害を理由とする差別、暮らしの悩みごとなどを高齢者・障害者をめぐる人権問題

●電話番号：0570-1003-1110

●開設場所：高知地方法務局人権擁護課又は各支局

●実施期間：9月7日（月）～9月13日（日）
●時 間：8時30分～19時（土・日は10時～17時）

期間中は、土曜日・日曜日も
ご相談をお受けします。また、
平日は時間を延長し、午後
7時までご相談をお受けしま
す。



**全国一斉「高齢者・障害者の
人権あんしん相談」強化週間**

アルツクスの 奇妙な冒険



第11部：トンネルを抜けば、コンビニのトイレに駆け込める事

今回は、椿原に対して負けを認めることから始めないといけません。僕は今までずっと、イギリスが一番雨が多い場所だと思っていましたが、新しいチャンピオンがどうやら誕生したようです。椿原町では今年、15日間連続で雨が降り続いています。それにしても、少しでも早く梅雨が明けてほしいものです。僕が今住んでいる場所のように、僕の体そのものがカビ臭くなりだすんじゃないかと心配でたまりません……。



カラオケパーティのひとコマです。
お酒が飲めないALTは、ビール銃でお仕置き！

町の外へと出かけるときはたいてい、愛車「Toppo」ちゃんを僕は使うので、高知にある公共交通機関を利用する機会がなかなかありませんでした。今回、「路面電車に乗ってカラオケパーティ」という企画の話を聞いたとき、これは日本の公共交通機関がどれくらい便利なものを体験できる、最高のチャンスだと思いました。そういうわけで、県内の ALT たちで路面電車を 1両借り切り、1980 年代の服を着て、その当時の歌をカラオケで歌う、というパーティをやったのです。た

だし…… 2 時間というイベントの間、トイレ休憩はたったの 1 回!つまり、自分のお腹の調子と相談しながら、どれくらいの量のビールなら大丈夫なのか、計算して飲まなければいけなかったわけです。これは想像以上に難しい話で、カラオケパーティ終了後、一番近くのコンビニのトイレに、参加者は全員駆け込むことになったのでした。

もうひとつの大行事、よさこい踊りの練習の方も順調です。最近は、踊りの最初から最後まで通して練習していますが、「チーム椿原」全体のミスのうち、その半分は僕が 1 人でやらかしています。ちなみに、もう半分のミスは、リリーさん(椿原高校 ALT)とハナさん(津野町 ALT)が「貢献」しています。大人の方が、子どもに比べると練習時間は多いはずなのですが、それでも子どもたちの方が僕らよりも早く振付を覚えますし、僕らがやってしまうミスもきっちり指摘してくれます。

最後に、椿原学園のお話をしましょう。8月に 3 週間、イギリスでの海外研修に参加する、4人の生徒たちのお手伝いを最近しています。今までに数回、夕方に時間をとって事前研修を行っていますが、そこでは文化の違いや、あちらの生徒たちとどうやってコミュニケーションをはかるか、といったテーマで話をしました。それと、もうひとつ。彼ら 4 人は、「マーマイト (Marmite)」と呼ばれる、僕の母国イギリスの珍味に挑戦する機会に恵まれたのです!このマーマイトというのは、ビールの酒粕からできた発酵食品で、ジャムのように食パンにぬって食べるのが一般的です。朝食としては、1、2 を争うくらいに僕は気に入っているのですが、先生と生徒たちの試食後の反応は、まるで違うものでした(泣)。それはともかく、4人の生徒たちには頑張ってイギリスに行ってほしいものです。この夏、彼らしかできない冒険が、きっと待っているのですから!帰国後にどんな話を聞かせてもらえるか、ちょっと楽しみです。



これが発酵食品、マーマイトです。

カラオケで借り切った路面電車は、停留所や信号待ちのせいで、ふつう、こんな風に食パンにぬって食べます。よしそう停車しましたし、よさこい踊りは、どんな方向にだって動きます。この 8 月でまる 1 年になる、日本での僕の生活もどこか似ていて、行ったり来たりを繰り返しています。けれども、路面電車は線路に沿って結局は先の方へと進みますし、よさこいだって、同じように前へ前へと進みながら踊ります。そう、トンネルの向こうには、光が見えているものです。それは友だちに囲まれながら練習してきた、よさこい踊りの集大成としての高原祭り本番であったり、コンビニのトイレの形をとったりするわけですが……。この 1 年間は、本当に素晴らしいものでした。まずは皆さんに、感謝、感謝です。さて、2 年目に突入する僕の奇妙な冒険がどうなっていくのか……自分でもワクワクしています。

(翻訳・日本語修正：森竹 弘喜〈町 ALT〉)

文芸

柚子の木俳句会

名工の細身の鎌で草を刈る
電柱を基地に小鳥の飛び始む
のうぜんの花を咲かせて留守の家
墓洗いみな息災と夫に告げ
名も知らぬ花いちめんや木下闇
雑草は刈つても刈つても生きかえり
草刈つて父母のことなど思いおり
草刈りだ専用エプロン衣装替え
古茶あわせ味わい一度限りなり
短冊に「認知はいやだ」書き願う
ばあさんは研ぎだち鎌もすぐ鋸刃
生れたての千羽の雛のみな眠る
西村由利子 中越 敬久

佐竹 重子 西森 誠子 中平 忠雄
廣瀬 卓雄 中越 郁子 渡辺 瑞枝
岩元 美美 古野 節子 下村 弘花
久光 義恵 西村 蓉子 久岡 智子
梶原 和矩様(横須賀市馬堀海岸)
竹村 正大様(柏市松葉町) 上田 徳吉様(津島市鹿伏鬼町)
加藤 朝弘様(名古屋市北千種) 三谷 靖二様(松戸市東松戸)

瀬戸口 登貴恵 西村 智子
千光寺昭子 小崎みなど
峰蜜の瓶噴き上げる夏日かな
潰されしものを捨て去り釣忍
戯れ合つたり喧嘩をしたり夏帽子
降り立てばせ、らぎの中鮎はねる
定期検診異常のなくて釣忍
桑の実や日々好日の祖父と祖母
著義の花嫁したる家に一人住み
除湿器の音のひねもす軒忍
釣忍藁葺屋根の大廈
岩井 章子

廣瀬 宗子 広瀬 みえ
中平 忠雄 佐竹 重子
西森 誠子 中越 郁子
岩元 美美 古野 節子
下村 弘花 久岡 智子
梶原 和矩様(横須賀市馬堀海岸)
竹村 正大様(柏市松葉町) 上田 徳吉様(津島市鹿伏鬼町)
加藤 朝弘様(名古屋市北千種) 三谷 靖二様(松戸市東松戸)

えぼし俳句会

葉陰より覗く金蛇眼澄み
家族またひとり増えたり立葵
ほうじ茶の香の通りゆく夏の路地
蜂蜜の瓶噴き上げる夏日かな
わが影に来て安らぐか夏の蝶
霊山に雲垂れ込めて山開き
藁で焼く漁師塙振る初鰹
ラメ入りの足のネイルを吹いて夏
合歓の花農婦こつこつ豆植うる
わが影に来て安らぐか夏の蝶
紙面をもつてお札とご報告を
申し上げます。

中越 律子 中野 純子
瀬戸口 登貴恵 内野 純子
西村 智子 小崎みなど
千光寺昭子 西村 幸枝
峰蜜の瓶噴き上げる夏日かな
潰されしものを捨て去り釣忍
戯れ合つたり喧嘩をしたり夏帽子
降り立てばせ、らぎの中鮎はねる
定期検診異常のなくて釣忍
桑の実や日々好日の祖父と祖母
著義の花嫁したる家に一人住み
除湿器の音のひねもす軒忍
釣忍藁葺屋根の大廈
岩井 章子

西村 由利子 中越 敬久
吉村 招山 下元 廣幸



下元 一利様(松原)
桑原 重治様(竹の薮)
故・桑原人司氏香典返しとし
て社会福祉へ

中越 嶽様(上組)
故・中越縫子氏香典返しとし
て社会福祉へ

お詫びと訂正

7月号掲載の「鳥帽子俳句会」の宮崎真由子氏の句「幼子にあわせる暮らしお茄子の花」は「幼子にあわせる暮らしお茄子の花」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

その他のご寄付

広報へのご寄付

このほど、次の方々からご寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。
紙面をもつてお札とご報告を申し上げます。

寄付お礼

夏草や校名かすかに残る門
野中たねお

藁で焼く漁師塙振る初鰹
影浦 鉄心

ラメ入りの足のネイルを吹いて夏
合歓の花農婦こつこつ豆植うる
内野 純子

霊山に雲垂れ込めて山開き
西村 幸枝

わが影に来て安らぐか夏の蝶
紙面をもつてお札とご報告を

藁で焼く漁師塙振る初鰹
影浦 鉄心

ラメ入りの足のネイルを吹いて夏
合歓の花農婦こつこつ豆植うる
内野 純子

霊山に雲垂れ込めて山開き
西村 幸枝

わが影に来て安らぐか夏の蝶
紙面をもつてお札とご報告を

藁で焼く漁師塙振る初鰹
影浦 鉄心

ラメ入りの足のネイルを吹いて夏
合歓の花農婦こつこつ豆植うる
内野 純子

霊山に雲垂れ込めて山開き
西村 幸枝

わが影に来て安らぐか夏の蝶
紙面をもつてお札とご報告を

藁で焼く漁師塙振る初鰹
影浦 鉄心

ラメ入りの足のネイルを吹いて夏
合歓の花農婦こつこつ豆植うる
内野 純子

霊山に雲垂れ込めて山開き
西村 幸枝

わが影に来て安らぐか夏の蝶
紙面をもつてお札とご報告を

藁で焼く漁師塙振る初鰹
影浦 鉄心

ラメ入りの足のネイルを吹いて夏
合歓の花農婦こつこつ豆植うる
内野 純子

霊山に雲垂れ込めて山開き
西村 幸枝

わが影に来て安らぐか夏の蝶
紙面をもつてお札とご報告を

藁で焼く漁師塙振る初鰹
影浦 鉄心

ラメ入りの足のネイルを吹いて夏
合歓の花農婦こつこつ豆植うる
内野 純子

霊山に雲垂れ込めて山開き
西村 幸枝

わが影に来て安らぐか夏の蝶
紙面をもつてお札とご報告を

藁で焼く漁師塙振る初鰹
影浦 鉄心

ラメ入りの足のネイルを吹いて夏
合歓の花農婦こつこつ豆植うる
内野 純子

霊山に雲垂れ込めて山開き
西村 幸枝

わが影に来て安らぐか夏の蝶
紙面をもつてお札とご報告を

藁で焼く漁師塙振る初鰹
影浦 鉄心

ラメ入りの足のネイルを吹いて夏
合歓の花農婦こつこつ豆植うる
内野 純子

霊山に雲垂れ込めて山開き
西村 幸枝

わが影に来て安らぐか夏の蝶
紙面をもつてお札とご報告を

藁で焼く漁師塙振る初鰹
影浦 鉄心

ラメ入りの足のネイルを吹いて夏
合歓の花農婦こつこつ豆植うる
内野 純子

霊山に雲垂れ込めて山開き
西村 幸枝

わが影に来て安らぐか夏の蝶
紙面をもつてお札とご報告を

藁で焼く漁師塙振る初鰹
影浦 鉄心

ラメ入りの足のネイルを吹いて夏
合歓の花農婦こつこつ豆植うる
内野 純子

霊山に雲垂れ込めて山開き
西村 幸枝

死亡

住所	死亡者氏名	性別	死亡年月日	年齢	世帯主
大蔵谷	富田 正雄	男	H27.7.11	91	本人
神在居	古屋 豊重	男	H27.7.15	85	本人
上組	中越 縫子	女	H27.7.17	84	中越 巍
松原	下元 福美	男	H27.7.18	92	下元一利

空き家を有効活用してみませんか

～ 桥原町 空き家活用促進事業～

本町では、人口減少・若者流出により空き家が増えている一方で、都会に住む人たちは「田舎で暮らしたい」という新たな生活志向が高まり、都会から田舎に移り住む人が増えてきています。

「家」は人が生きていくための「衣・食・住」を満たす場所であると同時に集落・地域を構成する重要な役割を担っています。本事業は、空き家を地域資源として有効活用し、本町へ移住定住を希望する方々の受け皿づくりを整備し、地域の活性化につなげることを目的としています。

空き家活用住宅とは

町内にある空き家のうち、所有者から借り上げた住宅を整備し、町が管理運営を行い、移住定住者に貸し付ける住宅。

借り上げを対象とする空き家住宅とは

- ①人の住んでいない1戸建ての住宅。
- ②空き家の所有者が改修・転貸する事を承諾したもの。
- ③改修経費が限度額以下のもの。

空き家活用住宅の収支（トータル）

空き家活用促進事業は、国、県からの補助事業で実施しています。

改修費450万円+耐震改修費120万円+設計管理費60万円=総事業費630万円（上限額）

住宅利用料収入 15,000円×12ヶ月×10年間=1,800,000円

国庫補助金 50%
3,150,000 円

県補助金 25%
1,575,000 円

町負担 25%
1,575,000 円

まちのメリット

- 人口の増加
- 集落・景観の維持
- 町営住宅の建設・維持費の軽減

移住定住者のメリット

- 住宅利用料が安価（15,000円／月）

トータルでは町負担が軽減

差引 225,000円は、
火災保険料・修繕費の経費に



空き家所有者のメリット

- 所有者の負担なしでリフォーム・耐震化。
- 契約期間中は、管理運営は町が行う。
- 居住に必要な工事（浄化槽・光ファイバー）は町が行う。
- 建物の固定資産税の免除。

【問い合わせ先】 企画財政課 企画・定住対策係 ☎0889-65-1111 ※お気軽にお問い合わせください。

今年の夏は、停止している原発を再稼働すると
いう話題が頻繁に報道されています。福島第1原
発事故を教訓に過酷事故や地震津波対策を強化
した新基準により再稼働を電力会社は目指してい
ます。

ここ数年、原発は停止していますが夏の電力不足は解消されています。節電意識の向上や再生可能エネルギー（太陽光、風力、水力等）を利用することで原発の必要性を感じないのは私だけです。

原発に対する信頼度は高まっていますが「絶対安全」とは言いきれません。

伊方原発も様々な事情で、再稼働を目指していますが、東日本大震災の原発問題が未解決の状況では、多くの人が心配をするのは当然のことです。伊方原発の再稼働は人ごとではありません。

原発は発電の際、高レベル放射性廃棄物が出ます。この放射性物質の放射能から身体を守り、安全に生活するためには、人間の生活圏環境から10万年以上隔離しなければなりません。日本は、自然環境への悪影響を考慮して地下300m以上に長期埋設することを決めていますが、処分場は決まっていません。

このような状況の中で、原発は本当に安全なのか、核廃棄物を安全に処分できるのか、誰が責任を持つのかなどについて考える夏になりました。

ゆすっ子 みやっ子

in
ゆすはら2015
(西宮・橋原児童交流事業)

夏の思い出、雲の上の町で
たくさんの方達と遊ぼう！



西宮市との友好姉妹都市の締結を記念し、平成4年から小学生が相互に訪問しあう事業として実施しています。

西宮市・橋原児童交流事業は両市町の児童のみやっ子のみんなは、松山空港から一路橋原へ。大きなバッグを持ってバスから降りる姿は、期待とドキドキでいっぱいの様子でした。

西宮市の児童のみやっ子のみんなは、橋原町役場2階会議室で行われた歓迎式では、民泊を引き受けた13家庭の方々が温かく出迎えてください、各家庭ごとに紹介と記念撮影を行いました。みやっ子たちは、少し緊張をしている子もいましたが、みんな、ウキウキしながら民泊の家庭へと向かいました。

7月25日（土）から28日（火）までの4日間、兵庫県西宮市の原口加代子实行委員長（西宮・橋原児童交流事業実行委員会）以下スタッフ6名、小学生32名（男子18名・女子14名）を橋原町に迎え、橋原学園の5・6年生22名（男子13名・女子9名）との交流を行いました。

「西宮・橋原児童交流事業」は両市町の友好姉妹都市の締結を記念し、平成4年から小学生が相互に訪問しあう事業として実施しています。

7月25日（土）

7月26日（日）



出会いの式集合写真

7月27日（月）

それぞれの民泊先で1日を過ごしました。川遊びや、流しこうめん、雲の上のプールや町外見学など各民泊先で工夫していくだいたスケジュールで橋原町に手を突っ込んで捕まえてみたりして、だんだんとアメゴを入れてあるクーラーボックスがアメゴでいっぱいになつてきました。

この日は台風が近づいてきているというところで雨の心配があり、テントはグラウンドには張らずに遊友館2階の各教室にテントを張りました。自分たちの背丈よりも大きなテントを張るのは一苦労ですが、班ごとに付いてくれているリーダーの指示でできぱきとテントを組立て、予定の時間よりも早く完成しました。

捕まえたアメゴは今晩の夕食になります。その場で久保教育長が下処理をしているのを見て一緒に手伝ってくれる子どももいました。

その後は場所を移動して川遊びをしました。浮き輪で川の流れを利用して遊ぶ子もいれば、勇気を出して飛び込みをする子もいました。

少し寒いくらいでしたが、川遊び終了の合図をすると「もう少し泳ぎたい。」と不満の声も聞こえました。



越知面地区での水遊び

も格別だったようです。

夕食の後は、キャンプファイヤーです。赤々と燃える炎を見つめながらリーダーの進行で歌つたり、体を動かしたり楽しい時間はあつという間に過ぎて行きました。

遊友館でシャワーを浴びた後は、自分たちで立てたテントの中での就寝です。すっかり仲良くなつたゆすつ子とみやつ子は遅くまで話に没頭していた班もいたようです。

7月28日(火)

テントでの寝心地もよく、皆ぐつすり眠れた様子で元気に起床しました。みんな、今日の活動が待ちきれないのか、起床予定時間よりも早めの起床でした。

朝食をとった後は、今日のメインイベントのセラピードウォークへ出発です。

セラピードで自然を感じた後は、松原の地元の皆さんのが心をこめて作ってくれたバイキング料理を堪能しました。歩いておなかを空かせた子どもたちは何度もおかわりしている様子を見られました。

松原まろうど会さんのガイドインイベントのセラピードを歩きます。3kmの道のりの中で、ふかふかしたコケを触つてみたり、水路に筐舟を浮かべて流します。3kmの道のりの中でも美味しい食事の後は松原の町を見られました。

美味しい食事の後は松原の町中まで帰ってきて、まちの駅ゆすらにてみやつ子のお土産購入タイムです。ゆすつ子はみやつ子へおすすめを紹介したりまちの駅の建物の説明をしたりしてくれました。

今回民泊をお引き受けくださいましたご家庭の皆様協力いたしました地域の皆様、大変お世話になりました。



松原でバイキング

その後は歩いて途中、梼原町役場で休憩し、お別れ会場であるゆすはら座へ到着しました。

お別れ会では、西宮市の原口実行委員長からお礼の挨拶をい

ただき、ゆすつ子・みやつ子それぞれの代表が楽しかった思い出を交えた挨拶を交わし、お互いにお土産交換をしました。

お土産はみやつ子からは西宮の海に入っているヨットの帆で作られたベンチケースです。ゆ

すつ子からは龍馬のストラップ

とメモ帳・梼原で作られた炭のセットです。

民泊先の家族の方も加わっての記念撮影後、みやつ子たちは大きな荷物に思い出を一杯詰め込んでバスに乗り込みました。目に涙を浮かべながらも、民泊先の方や、ゆすつ子たちと互いに再開を約束し、みやつ子たちは帰路に着きました。

ゆすつ子にとつても西宮市児童との交流を通して、梼原の良さの再認識をしたり、友達の大切さを知ることができた思います。



お別れ会集合写真

今後も両市町の交流の輪がますます広がることを願つております。